



# 制服着用について

伊達・ひかり認定こども園

## 基本、制服は毎日着用になります。



- ◎上の服は基本自由です。
- ◎左胸に名札（夏期間は名札不要）
- ◎下はブルーチェックズボン、ブルーチェックスカート（男児・女児に関係なく、好みで選択）
- ◎靴下、そして寒さ予防のタイツ、レギンスの色は基本自由です。



◎式典や行事でそろえる時（写真スタイル）は、ブルーチェックシリーズに市販のVネック長袖、紺ベスト・カーディガン、白ポロシャツ着用、白か黒か紺の靴下かタイツになります。その都度、服装はお知らせいたします。

◎R7年度までの移行期間あり、伏黒幼稚園在園者は従来通りの制服やショートパンツも利用可能。

\*新制服のブルーチェックシリーズのズボン・スカートは家庭で洗えます。

\*黄色いTシャツと青いハーフパンツは機能性もよくなり、動きやすく、速乾性抜群です。

登園後の着替え	
通常登降園（冬） （4月～5月、10月～3月）	 <p>ブルーチェック下衣、上は自由            ⇔遊び着スモック、園ハーフパンツに着替え</p>
通常登降園（夏） （6月～9月）	 <p>黄色い園Tシャツ、ブルーチェック下衣            ⇔園半ハーフパンツ下衣のみ着替え</p>

※着替え袋の準備をお願いします。

着替え袋 → 遊び着スモックと園ハーフパンツを袋に入れ、毎週月曜日に持参。

毎週水曜日と週末に持ち帰り、洗濯。翌日持参。汚れがひどい場合はその都度持ち返します。一緒に園の黄色い園Tシャツも入れておいて下さい。

## ～制服の力～

- ① 自分で着替えをしたいという自立心を満足させる心の成長、制服に袖を通すことで園での生活へと気持ちを切り替えられる等の効果もあります。
- ② 共通の制服を着ることで共同体の意識が高まります。
- ③ 未就園児にとっては「自分もこの制服を着たい」という憧れの気持ちを抱かせます。
- ④ 冠婚葬祭、家族写真等でも正装を準備することなく、着ることができます。